PART2 立憲国家の確立

Chapter1　自由民権運動

目標
自由民権運動開始の背景を理解しよう。
自由民権運動の展開の過程を押さえよう。

1　新政府への抵抗

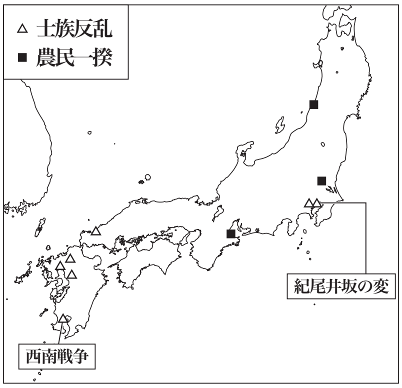
①**不平士族の反乱**→徴兵令などの不満が背景

1874年　1873年の**征韓論**の敗北と**明治六年の政変**→西郷隆盛（薩摩）・江藤新平（肥前）らが下野
佐賀の乱→江藤新平ら

1876年　廃刀令・秩禄処分

1877年　〔　　　　　　　　〕→**西郷隆盛**による最大・最後の反乱

1878年　紀尾井坂の変→大久保利通が暗殺される



士族反乱と農民一揆の発生地

②農民の抵抗→**農民一揆**の発生

A　学制反対一揆・身分解放令反対一揆

B　**徴兵令反対一揆〔血税一揆〕**

C　**地租改正反対一揆**（1876年に高揚）

2　自由民権運動

①〔　　　　　　　　〕運動＝議会開設運動の開始（段階＝士族民権）

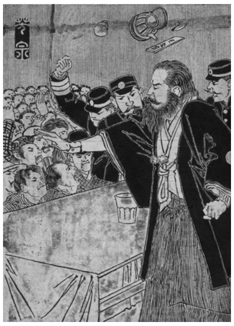
1873年　征韓論の敗北と**明治六年の政変→板垣退助**（土佐）・江藤新平（肥前）らが下野

1874年　愛国公党を設立→**民撰議院設立の建白書**を太政官左院に提出
高知で政社の〔　　　　　　〕を設立→板垣退助・片岡健吉ら

1875年　**大阪会議**（大久保利通・板垣退助・木戸孝允）
※板垣・木戸の参議復帰，**漸次立憲政体樹立の詔**，元老院・大審院・地方官会議の設置が決定。
大阪で政社の連合**愛国社**を結成→**讒謗律・新聞紙条例**による弾圧

板垣退助

②自由民権運動の拡大（段階＝豪農〔豪商〕民権）


演説会

1878年　**地方三新法**（郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則）

1880年　東京で愛国社が［　　　　　　　　　　］に発展

→**集会条例**による弾圧

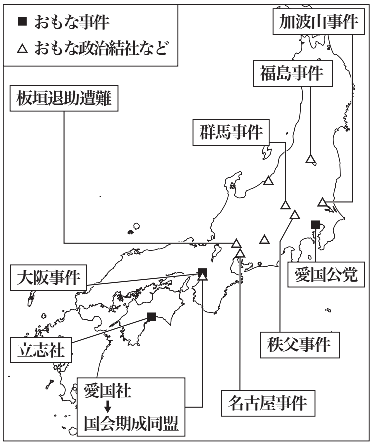
1881年　**開拓使官有物払下げ事件**→開拓長官**黒田清隆（薩摩）**と五代友厚の関西貿易社

明治十四年の政変→伊藤博文（長州）らが［　　　　　　　］**（肥前）**を罷免。

［　　　　　　　］**の勅諭**→ 1890年の帝国議会開設を公約

大隈重信

※**私擬憲法**の作成（五日市憲法・植木枝盛の東洋大日本国国按など），**民権論**・天賦人権思想の高揚（**中江兆民**・楠瀬喜多・岸田俊子・景山英子ら），**政党**（**板垣退助**の［　　　　　］・**大隈重信**の［　　　　　　　　］・福地源一郎の立憲帝政党など）の結成。



おもな政治結社と事件の発生地

③**松方財政**と民権運動の激化（段階＝貧農民権）

1881年　大蔵卿のち蔵相の**松方正義（薩摩）**による**デフレ〔緊縮〕財政**

1882年　岐阜事件→板垣退助遭難「板垣死すとも自由は死せず」

福島事件（福島県，初の**激化事件**）

1884年　加波山事件（茨城県）→自由党解党

［　　　　　　　］**（埼玉県**，最大の激化事件）

1885年　**大阪事件**（大阪府）→大井憲太郎らの朝鮮渡航未遂

④民権派の再結集と政府の弾圧

1886年～**大同団結運動**（はじめ星亨のち後藤象二郎が主導）

※井上馨外相による**鹿鳴館外交への反発**。

1887年　［　　　　　　　］**建白運動→**［　　　　　　　］による弾圧

1889年　大日本帝国憲法発布

まとめ　自由民権運動の背景に，不平士族・農民による藩閥政府への不満があった。
自由民権運動は，士族民権→豪農民権→貧農民権→激化→衰退と展開した。

Chapter2　大日本帝国憲法の制定

目標
日本が立憲君主体制の模範とした国を知ろう。
初期議会の争点の推移を理解しよう。

1　立憲国家の成立

①アジア唯一の立憲国家の成立

伊藤博文

1882年　〔　　　　　　　〕が憲法調査のためヨーロッパへ出発
※ベルリン大学のグナイスト，ウィーン大学のシュタインに
プロイセン〔ドイツ〕流憲法理論を学ぶ。

1884年　**華族令**の制定→将来の貴族院開設の土台

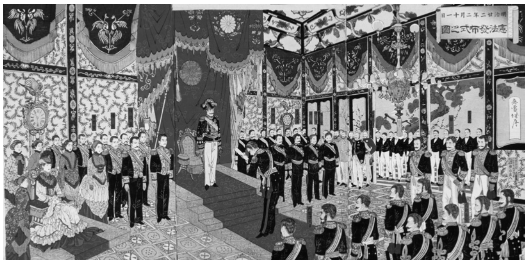
1885年　〔　　　〕**制度**の創設→太政官３院制（正院・左院・右院）の廃止
※初代**内閣総理大臣〔首相〕**は〔　　　　　　　〕(長州)。首相は「同輩中の首席」に過ぎず，国務大臣は個々に天皇を輔弼。
※**宮中・府中の別**を明確にするため，内大臣府と宮内省は内閣の外に置く。

1886年～憲法の起草
※〔　　　　　　　〕・**井上毅**・伊東巳代治・金子堅太郎らが，
ドイツ人顧問**ロエスレル**の助言を得て極秘で進める。

明治天皇

1888年　**市制・町村制**
〔　　　　　〕の設置→天皇の最高諮問機関「憲法の番人」

1889年　〔　　　　　　　　　　　〕発布（２月11日）→黒田清隆内閣
※プロイセン〔ドイツ〕憲法を模範とした，天皇主権の**欽定憲法**。天皇は広範な**天皇大権**を有し，**臣民**の人権は法律により制限される。
皇室典範の制定


憲法発布式典

1890年　**府県制・郡制**→憲法に地方自治の規定はない

②諸法典の編纂

憲法に加え，**刑法・刑事訴訟法・民事訴訟法・民法・商法**が編纂され「六法」が揃う。

※お雇い外国人の**ボアソナード（仏）**・ロエスレル（独）が助言。それぞれ**民法典論争**・商法典論争が起こり，日本人の手で修正される。

2 初期議会

①〔　　　　　　　　〕の開設→対等の**二院制**・天皇の**協賛**機関

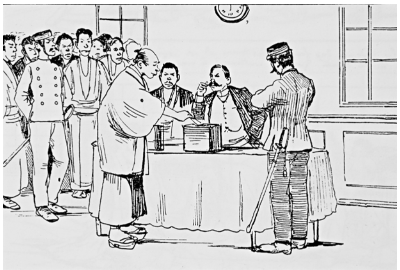
A 〔　　　　　　〕→公選（衆議院議員選挙法）

直接国税15円以上を納める25歳以上の男子に選挙権（全人口の**約1.1%**）

B 〔　　　　　　〕→皇族･華族･勅任（貴族院令）

②〔　　　　〕**主義**演説（1889年2月12日，黒田清隆首相）

政府は政党に左右されず独自の政策を立案・推進するという姿勢。



第一回衆議院議員総選挙

③**第一回衆議院議員総選挙**（1890年，第一次山県有朋内閣）

民党（立憲自由党のち**自由党・立憲改進党**）が**吏党**を圧倒。

※全300議席中，自由党130・立憲改進党41議席。

④初期議会の第一～第四議会（1890～92年，争点は〔　　　　〕問題）

政府vs自由党・立憲改進党の民党連合

A **第一次山県有朋内閣**

「主権線・利益線」論に民党が「民力休養」「政費節減」を主張し抵抗

B **第一次松方正義内閣**

樺山資紀海相の「蛮勇演説」で解散し選挙干渉を行う

C **第二次伊藤博文内閣〔元勲内閣〕**

明治天皇の建艦詔書で予算成立

⑤初期議会の第五～第六議会（1893～94年，争点は〔　　　　　　　〕問題）

第二次伊藤博文内閣・自由党vs立憲改進党を中心とする**対外硬派連合〔硬六派〕**

まとめ　日本が立憲君主制の模範とした国はプロイセン〔ドイツ〕だった。
初期議会の対立構造は，予算問題から条約改正問題へと推移した。

第5講　PART2　確認問題

1　1874年に江藤新平らが起こした士族反乱を何というか。

①　佐賀の乱　　②　秋月の乱
③　萩の乱　　④　神風連〔敬神党〕の乱

2　1873～74年に起こった，血税一揆とも呼ばれる農民一揆を何というか。

①　学制反対一揆　　②　身分解放令反対一揆
③　徴兵令反対一揆　　④　地租改正反対一揆

3　1875年，板垣退助と木戸孝允が参議に復帰することになったできごとはどれか。

①　大阪会議　　②　民撰議院設立の建白書提出
③　開拓使官有物払下げ事件　　④　明治十四年の政変

4　開拓使官有物払下げ事件に関与した人物はだれか。

①　松方正義　　②　板垣退助
③　黒田清隆　　④　伊藤博文

5　自由党を結成したのはだれか。

①　板垣退助　　②　星亨
③　中江兆民　　④　大隈重信

6 1882年に大隈重信が結成した政党を何というか。

① 立憲自由党　② 立志社
③ 立憲帝政党　④ 立憲改進党

7 デフレ〔緊縮〕財政を実施した蔵相はだれか。

① 五代友厚　② 松方正義
③ 黒田清隆　④ 伊藤博文

8 伊藤博文にプロイセン〔ドイツ〕流憲法理論を教授したウィーン大学の教授はだれか。

① シュタイン　② ロエスレル
③ ボアソナード　④ グナイスト

9 大日本帝国憲法起草の助言のほか, 民法や商法などの制定に関与した法学者はだれか。

① ボアソナード　② グナイスト
③ ロエスレル　④ モッセ

10 第一回衆議院議員総選挙が実施されたときの内閣総理大臣はだれか。

① 黒田清隆　② 井上毅
③ 伊藤博文　④ 山県有朋

第5講　PART2　確認問題　解答

1 解答：①　佐賀の乱は，大久保利通らの政府軍によって鎮圧された。

②：1876年に福岡県で起こった。
③：1876年に山口県で起こった。
④：1876年に熊本県で起こった。

2 解答：③　徴兵告諭文の中に「血税」という語があることから，この名がある。

①：学制は1872年に公布された。
②：被差別部落襲撃事件も発生した。
④：1876年に高揚したため，政府は翌年，地租を3％から2.5％に引き下げた。

3 解答：①　大阪会議では，漸次立憲政体樹立の詔が出された。

②：1874年のできごと。
③：1881年のできごと。
④：1881年のできごと。

4 解答：③　開拓使官有物払下げ事件は，開拓長官黒田清隆と五代友厚の関西貿易社による事件である。

①：大蔵卿のち蔵相としてデフレ〔緊縮〕財政を実施した。
②：民撰議院設立の建白書を提出した。
④：明治十四年の政変で大隈重信を罷免した。

5 **解答：①**

国会開設の勅諭を受けて結成された政党の一つ。

②：大同団結運動を主導した。
③：自由民権論を説いた。
④：立憲改進党を結成した。

6 **解答：④**

立憲改進党はイギリス流の立憲君主制を主張した。

①：1890 年に急進派によって結成された。
②：板垣退助が 1874 年に高知で結成した。
③：福地源一郎が 1882 年に結成した。

7 **解答：②**

松方正義は，紙幣整理や銀本位制確立など，財政・金融制度を整備した。

①：関西貿易社の総監として開拓使官有物払下げ事件に関与した。
③：開拓長官として開拓使官有物払下げ事件に関与した。
④：明治十四年の政変で大隈重信を罷免した。

8 **解答：①**

大日本帝国憲法は，君主権の強いプロイセン〔ドイツ〕憲法を模範とした。

②：大日本帝国憲法の制定に尽力したドイツの法学者。
③：刑法や民法などを起草したフランスの法学者。
④：ベルリン大学の教授。

9 解答：③　ロエスレルはドイツの法学者で，1878 年に政府顧問として来日した。

①：刑法や民法などを起草したフランスの法学者。
②：伊藤博文にプロイセン〔ドイツ〕流憲法理論を教授したベルリン大学の教授。
④：大日本帝国憲法の制定や地方自治制の成立に尽力したドイツの法学者。

10 解答：④　第一回衆議院議員総選挙では，民党（立憲自由党のち自由党･立憲改進党）が吏党を圧倒した。

①：超然主義演説を行った内閣総理大臣。
②：伊藤博文の下で大日本帝国憲法の起草にあたった官僚。
③：初代内閣総理大臣。